

みたに  
美歎川ふるさとまちづくり支援事業

鳥取県

# 一級河川千代川水系 美歎川 (鳥取県鳥取市国府町)



美歎川



# ふるさとまちづくり支援事業（県民と協働する川づくり）

## ○目的

- ・中山間地の河川はふるさとの原風景が残っているが、河川環境を保全するための活動支援がなく、恵まれた地域特性が放置



- ・地域住民等が参画し、河川を地域活動の場とするまちづくりを支援することで良好な河川空間の創出を図る

## ○内容

### 住民参画による川づくりの支援

#### 地域住民等

##### ボランティアによる

- ・周辺の簡易な維持管理
- ・日常的なガイド

#### 県（河川管理者）

- ・低水護岸  
（水際へのアプローチ施設）

#### 市（教育委員会）

- ・水道施設物の保存・修復
- ・施設のガイダンス施設

# 旧美歎水源地水道施設について

- 鳥取市街地へ供給する飲料水の確保を主目的として、大正6年に給水を開始
- 平成4年に水源地としての用途は廃止
- 近代水道施設の主要な構造物・施設がほぼ完存している全国的にも珍しい遺構
- 平成19年に国の重要文化財に指定
- 鳥取市（教育委員会）は、施設保存整備検討委員会を立ち上げ、構造物の保存修理及び環境整備を推進
- 平成30年10月に保存整備が完了、グランドオープン
- 鳥取県（河川管理者）は、河川施設を含む施設の利用・活動（文化価値の伝承・地域学習及び体験学習）など、地域おこし活動のまちづくりを支援

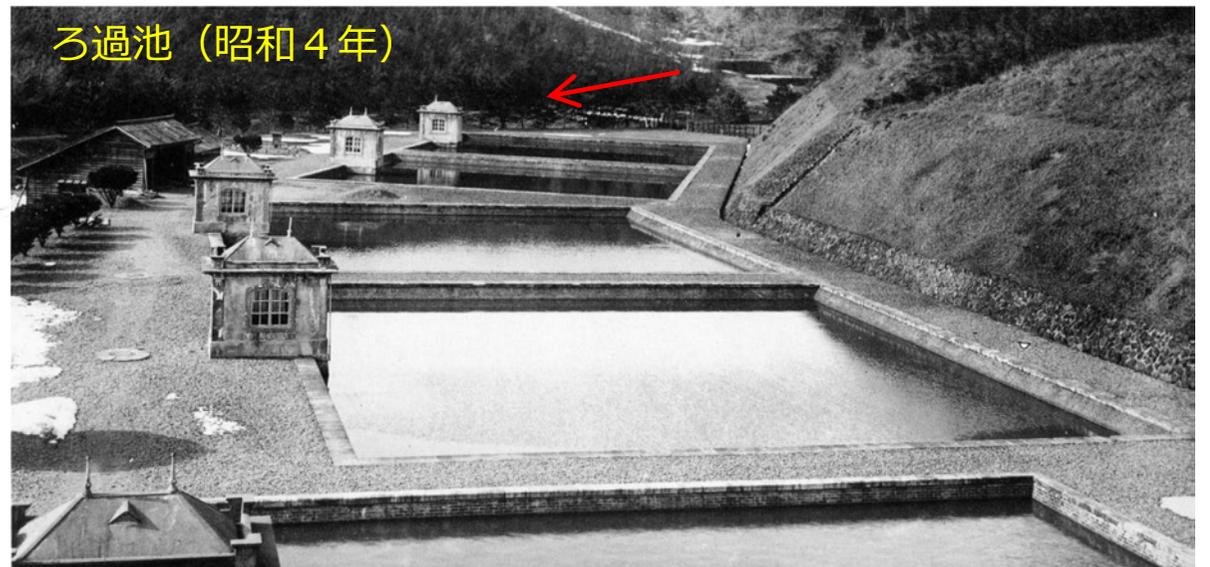


貯水堰堤（美歎川ダム）



ろ過池・ガイダンス棟

# 旧美歎水源地水道施設



# 旧美歎水源地水道施設 (整備中)

ろ過池調整室



園路



人道橋



量水器室



門柱



# 旧美歎水源地水道施設 (整備後)



# 美歎川ふるさとまちづくり支援事業

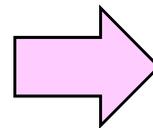
着工前



完成



- 河道内に草が過剰に繁茂
- 河川に親しめない
- 周辺施設との不調和
- 地元が維持管理を行うのは困難



- 周辺の水道施設整備にあわせて  
親水の低水敷 L=165m  
(幅2.0m両岸) 整備
- 今後、滞筋に**適度な植生**が回復  
することを期待
- 地元が維持管理を実施

# 地元の取り組み（伐開）



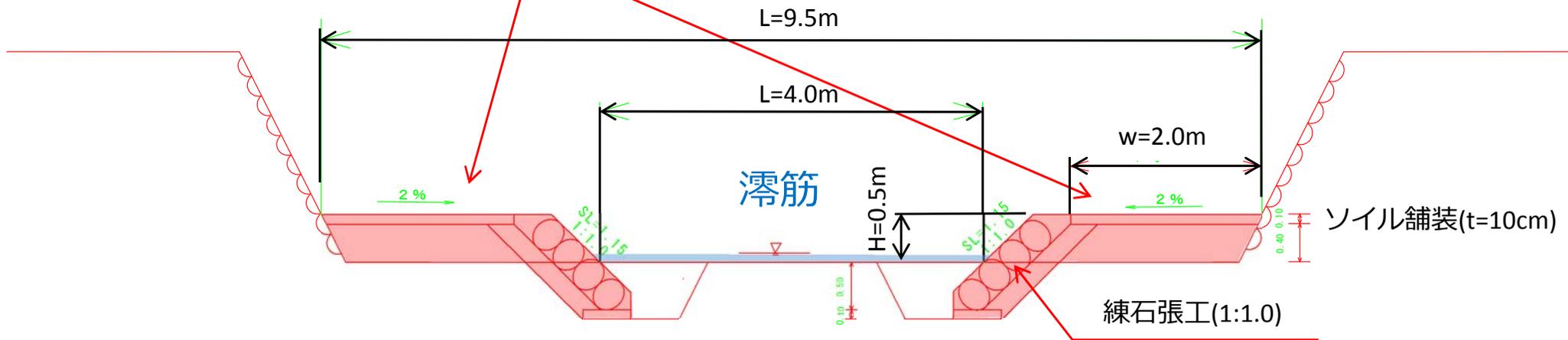
## 地元の草刈ボランティアの声

- ・ 滞筋が広いため、植生の繁茂が著しい
- ・ 伐開した草を撤去するのもひと苦労
- ・ 高齢化が進み作業に支障

→ 何とかならないか...

# 地元と共に設計を考える

両岸に低水敷 (天端にソイル舗装)

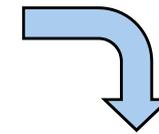


## 地元の想い

- ・ 水道施設見学者が川に親しめる
- ・ 草が過剰に繁茂しない
- ・ 景観を損なわない

## 設計

- ・ 滯筋幅を現況の半分として草の繁茂を抑制
- ・ 低水敷は耐久性・景観を考慮しソイル舗装



3ヶ月後



# 低水敷の施工



# 完成・グラウンドオープン (平成30年10月27日)



# 反省点と今後の課題

出水後にソイル舗装が剥離...



水衝部を嵩上げ対応



低水敷の法線



護岸の明度



# 多自然川づくりとは...



- 維持管理に手が回らない現状
- 多自然であるが  
人が親しむ川ではない
- 中山間地ではよく見られる



- どういう川が理想的？
- 地元の想い  
自然は周辺に十分ある  
植生にはあえて否定的  
→高齡化が進み  
地域での管理が困難なため

# 多自然川づくりとは...

地元ボランティアによる手入れ



水源地保存会と現場確認中



地域とともに魅力的な川づくりをするには...

- ・ 地元の想いを組み込むこと
- ・ 上下流の状況を観察
- ・ 整備後の姿を予想する

ご視聴ありがとうございました

